

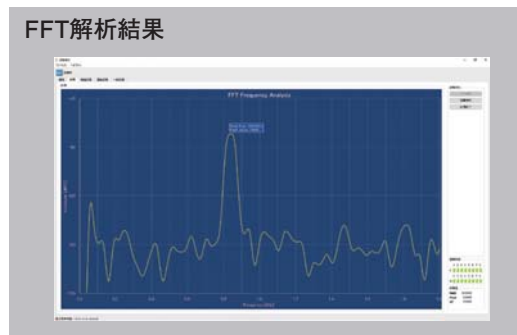
EMQuest-VA (振動解析装置)

— 振動センサーで機器異常を遠隔監視 —

機器の振動周波数を解析することで、アンバランス、ガタ、基礎不良、転がり軸受損傷などの機器異常が発生しているかを、判定することができます。

振動計測を行いリアルタイムに異常診断を実施する必要はないが、劣化状況を把握し予防保全を行いたいお客様向けです。

[例] 大型ビルの加圧・揚水ポンプ、ファン・ブロワー、歯車装置など



特徴

アナログ・デバイセズ社の3軸MEMS加速度センサー (ADXL356) を採用して、**低ノイズ密度 (80 μ g/ \sqrt Hz)、高レンジ (\pm 40g) に対応しています。**

※周波数解析は、3軸のうちの1軸を選択して使用します。
※センサーは、ADXL1002なども今後対応予定です。
※本製品は、アナログ・デバイセズ社と共同開発です。

- MEMS加速度センサーを採用することで、低価格化を実現
- 加速度及び速度の生データとFFT (高速フーリエ変換) 値を取得可能
- 設置された閾値を超える振動を計測した時、接点 (Digital Output) により警報を上げることが可能
- 920MHz帯特小無線システムEcoQuestを接続して、離れた場所でも異常を知ることができる
- SDカードにデータを保存して、過去の状態解析も可能にする
警報があがる前後のデータだけを残すことも可能
- PCを接続して、リアルタイムでFFT解析結果を表示できる

設置例

